

氏名	檀浦 麻衣	部署	共通教育科	職名	准教授
研究分野	英文学				
学位	博士（英語英米文学）				
学歴	学習院大学文学部英米文学専攻卒業、学習院大学人文科学研究科イギリス文学専攻博士前期課程修了、エディンバラ大学大学院ルネサンス・初期近代研究修士課程修了（MSc）、学習院大学人文科学研究科英語英米文学専攻博士後期課程修了				
経歴	2019年東京家政大学助教、2024年埼玉県立大学共通教育科准教授				
所属学会（役職）	日本シェイクスピア協会、日本英文学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	“Shakespeare's Use of Music in His Plays.”	単著	あり		博士論文	Mai Dannura	2025.9
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし						
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	英語Ⅰ	○	15*2	アカデミックな英文を読むための技術（アカデミック・リーディングスキル）の習得を目指して講義を行った。			
2	英語Ⅱ	○	15*2	英文読解およびアカデミック・プレゼンテーションスキルの習得を目指して講義を行った。			
3	英語Ⅲ	○	15*2	さまざまなテーマの英文を扱い、4技能の向上および社会的・文化的背景の理解を目指して講義を行った。			
4	英語Ⅳ	○	15*2	英語Ⅲの内容を発展させ、4技能の向上および社会的・文化的背景の理解を目指して講義を行った。			
(2) 演習							
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	英語演習 C	○	15	古英語、中英語、近代英語、現代英語に至る歴史を社会的・文化的背景から外観し、リンガ・フランカとしての英語の未来を議論した。			
(3) 実習							
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	ヒューマンケア体験実習		学外実習：2025.9.19～9.26 学内実習：6	学生が保健・医療・福祉の実践現場に臨む際の姿勢を身につけるための体験実習である。事前事後のグループワーク・プレゼンテーション指導、および実習先訪問を行った。			

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし		主指導 0 名	副指導 0 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	国際交流委員会 委員		2024.4～現在
2	全学的委員会及びセンター業務等	ダイバーシティ推進委員会 委員		2025.4～現在
3	全学的委員会及びセンター業務等	学部入試評価分析部会 部会員		2024.10～2026.3
4	大学広報活動	オープンキャンパス入試学習相談担当（1日）		2025.6
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			